



古川さんを応援します！

高市早苗 総理 菅義偉 元総理 小泉進次郎 防衛大臣

古川なおき 国会議員2期目の活動

内閣府大臣政務官 兼 復興大臣政務官 [高市内閣] 2025年10月～現在

担務 防災担当、防災庁設置、こども家庭庁、復興庁、東日本大震災からの復興、孤独・孤立対策、障がい者施策、地方創生、国土強靱化、領土問題など


総務大臣政務官 第二次石破内閣 2024年11月～25年10月

担務 地方自治、地方財政、地方税制、消防行政

自民党2026年衆議院選挙公約

食品消費税なしへ(2年間)

社会保険料負担の見直し



古川なおきプロフィール

- 1968年8月31日「野菜の日」生まれ
- 希望ヶ丘高校、明治大学政治経済学部卒業、同大学公共政策大学院修了
- 横浜銀行、議員秘書を経て1995年旭区より横浜市会議員26歳最年少当選(7期・26年間)
- 2021年 衆議院議員初当選、2024年に2期目の当選
- 2024年 総務大臣政務官(第2次石破内閣)
- 2025年 内閣府大臣政務官兼復興大臣政務官(高市内閣)
- 希望ヶ丘高校同窓会「桜蔭会」顧問
- 保土ヶ谷・旭区スポーツ協会／保土ヶ谷・旭区食品衛生協会／旭区サッカー協会／旭区卓球協会／旭区剣道連盟
- 2018年横浜マラソン完走(5時間8分)

高市内閣の一員として『強い経済』を実施中

減税 ガソリン税 暫定税率廃止 (1世帯/年) 約 1.2万円	補助 電気・ガス料金 (1世帯) 2026年1～3月 約 7,300円
補助 (生活者支援) 重点支援地方交付金 <ul style="list-style-type: none">●消費下支え生活者支援 ●食料品の物価高騰特別加算約 1万円程度(2人/世帯) 約 3,000円程度(1人)	
給付 子育て応援手当 こども1人 2万円	減税 所得税減税 約 3～6万円

支援総額の例

4人家族 (父・母・高校生以下の子ども2人)	物価高対策 約 9万円 + 所得税減税 約 3～6万円
2人家族 (夫・妻)	物価高対策 約 3.5万円 + 所得税減税 約 3～6万円

日本の未来をつくる

不安を希望へー

①減税・責任ある積極財政

- 減税で家計の負担を軽くし、「責任ある積極財政」による大胆かつ戦略的な投資で物価高を上回る実質賃金の向上を実現
- AI・半導体、造船、量子などの戦略17分野で日本の底力を引き上げ、国益に資する国の競争力強化と持続的な経済成長を推進
- 価格転嫁対策や生産性向上・省力化支援などで、中小企業・小規模事業者の設備投資や人材確保、賃上げを支援し「稼ぐ力」を強化

②国民の生命と財産、国土を守る

- 日本を守る責任と未来を拓く覚悟で、我が国の皇室・伝統・文化を守り抜く
- 日米同盟を基軸に防衛力を強化。自由・民主主義などの基本的価値を共有する国・地域との連携を推進
- 立党の精神に立ち、自衛隊の明記や緊急事態条項など、憲法を改正

③防災対策・国土強靱化

- 担当政務官として「防災庁」設置を進め、災害に強い横浜、「防災立国」日本をつくる。東北や能登の復興・再生に全力を注ぐ
- 避難所の学校体育館の空調設置などを加速。プライバシーと衛生に配慮した「スフィア基準(国際的な人道支援基準)」を満たす避難所を拡充
- インフラの老朽化対策を含む防災・減災、国土強靱化を進め、保土ヶ谷区・旭区をはじめ災害に強い国土づくりを推進

④子育て支援・教育・高齢者施策

- 高校授業料無償化や小中学校の給食費支援を拡充。教材費や修学旅行費など「隠れた教育費」負担軽減
- こども家庭庁の担当政務官として、「こども誰でも通園制度」本格実施や、ベビーシッター利用支援で「ワンオペ解消」を推進
- 孤独・孤立対策や高齢社会対策の担当政務官として、高齢者・若者の見守りや地域コミュニティ再生を支援

⑤鶴ヶ峰駅連続立体交差とGREEN×EXPO 2027

- 鶴ヶ峰駅事業(総費用約1057億円)のうち国費支援の約444億円を確保。開かずの踏切解消、渋滞緩和、防災力向上、地域の一体化のため早期完成を目指す
- 自民党2027横浜国際園芸博覧会(花博)推進特命委員会の前事務局長、地元国会議員として交通インフラ整備や観光振興などを進め、横浜を世界に向けて大胆に発信

チェック

SNSを毎日更新!



自民党公認

古川なおき